

# 経営比較分析表（平成29年度決算）

長野県 御代田町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20㎡ <sup>3</sup> 当たり家産料金(円)
-	該当数値なし	3.37	95.05	4,536

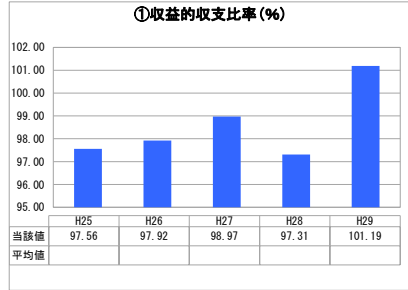
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
15,542	58.79	264.36
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
523	0.17	3,076.47

**グラフ凡例**

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）

【】 平成29年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



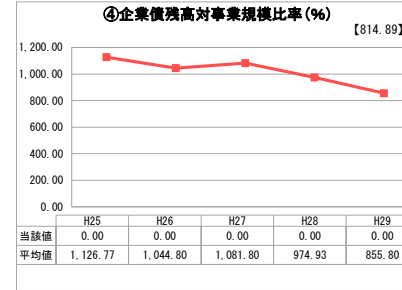
「単年度の収支」



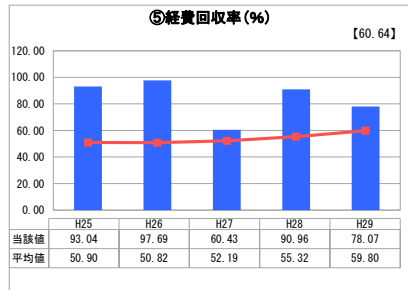
「累積欠損」



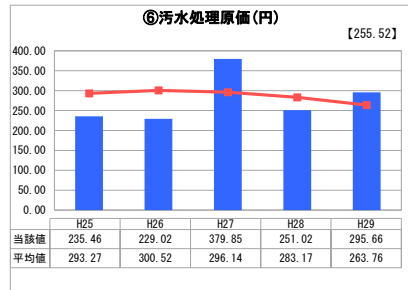
「支払能力」



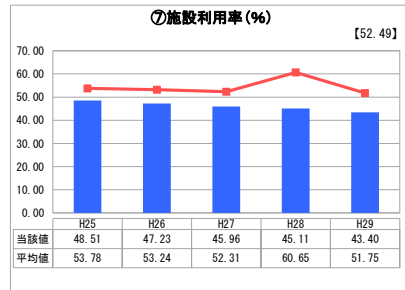
「債務残高」



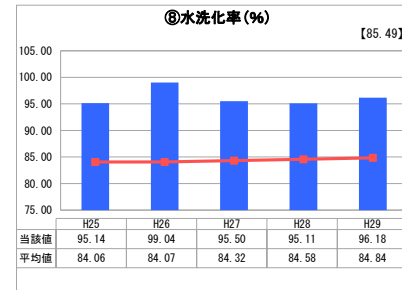
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」



「施設の効率性」



「使用料対象の捕捉」

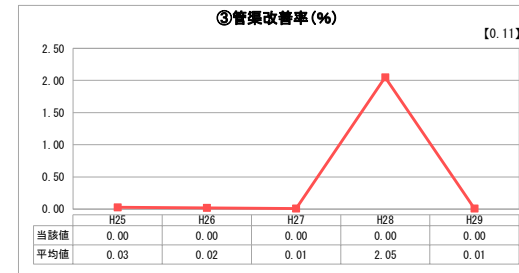
## 2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

## 分析概

### 1. 経営の健全性・効率性について

- 収益的収支比率  
近年は、90%台で推移し昨年は100%を超えております。地方債の償還が間もなく終わりますが、今後の施設修繕を見据え、今後も健全経営に取り組みます。
- 企業債残高対事業規模比率  
企業債の償還金を一般会計からの繰入金ですべて賄っているため、数値は0となっています。
- 経費回収率  
経年比較、類似団体の平均値との比較でも、高い水準で推移しています。事業規模が小さいため、大きな修繕工事等が発生すると数値に大きく反映します。
- 施設利用率  
流入汚水量の減少に伴い、施設利用率は緩やかに減少しています。
- 水洗化率  
水洗化率（接続率）は90%台で推移しており、類似団体の平均値との比較でも、高い水準を維持しています。

### 2. 老朽化の状況について

農業集落排水処理施設は、供用開始から20年以上経過していますが、定期的な点検作業と状況に応じた修繕を実施することで施設の延命化を図っています。今後も計画的な改築更新を実施しながらの運営が必要です。

### 全体総括

農業集落排水処理事業を今後も継続的に実施していくために、維持管理費の更なる削減、改築更新の計画的な実施により支出の平準化、適正な料金設定など総合的に取り組み、経営の健全化、効率化を目指す必要があります。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

※ 平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債残高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。